




























小腸・大腸切除術を受けられる患者さんへ

入院診療計画書

説明日: 20 年 月 日
 入院日: 20 年 月 日
 手術日: 20 年 月 日

下部消化管外科 _____ 病棟 _____ 号室 患者氏名: _____ 病名: _____ 症状: _____
 入院目的: 手術 手術内容: _____ 主治医: _____ 受け持ち看護師: _____
 推定される入院期間: 7~10日 特別な栄養管理の必要性: 無・有 主治医以外の担当: _____

経過	入院日～手術前日まで (/)	手術当日 (/)	1日目 (/)	2日目 (/)	3日目 (/)	4-5日目 (/)	5-6日目 (/)	7日目～10日目(退院) (/)
治療・処置	・手術前日 午前・午後:入浴 ()時:下剤を飲みます 	()時:着替え後、手術室へ行きます 午後からの手術の場合 点滴します 手術後、回復室へ入ります ・酸素マスクをします ・静脈血栓塞栓症(エコノミークラス症候群)予防のため、 下肢の圧迫装置または抗凝固薬(血が固まりにくくする薬)を使用します 	・状態を見て薬を処方します ・持参された薬は指示が出たら再開してください 					・退院後のお薬は退院当日にお渡しします 
検査	・術前・術後ともに、必要な時期に適宜採血とレントゲンがあります 	・術後は指示があるまで 食べたり飲んだりできません ・点滴開始 	水分開始 			5分粥 	米飯 ・よく噛んでゆっくり食べましょう 	
食事	・手術前日の昼食まで食べられます ・水分は24時までです 	・尿を出す管が入ります 	・動けていれば、尿の管を抜きます 	・はじめは看護師と一緒に歩行します 		点滴終了 	・体調に合わせて行動範囲を広げましょう 	
排泄	・自由です 	・ベットの向きを変えよう 体の向きを変えることはできません 	・体拭きを行います 	・医師の許可があれば、シャワー開始できます 				・退院後の生活について説明します 
安静度	・主治医よりご家族の方も含めて説明があります (/)の(:)頃 	・ご家族に主治医より手術結果の説明があります 						
清潔	・入浴可です 							
説明	・看護師より手術についての 大まかな流れ、必要物品などご説明します 	・手術前日 ・麻酔科の医師がお部屋に伺います(麻酔の同意書は看護師に渡してください) ・手術室の看護師がお部屋に伺います 	吐き気やおなかの痛みなどの症状があれば 医師または看護師にお知らせください。 					・診断書が必要な方は退院後に 外来受付窓口で手続きを してください。 
リハビリテーション等の計画								

※状況に応じて予定が変更になる場合がありますので、ご不明な点がありましたらお尋ねください

上記の通り診療計画について十分な説明を受けましたので同意します。 同意日: 20 年 月 日

患者本人署名

親族又は代諾人署名

(患者さまとの続柄:)